

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	06075-1	人・農地プラン作成事業	室名	農政室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	03:農林業の振興	務	款 農林水産業費
	施策の方向	01:農業の担い手・営農組織の育成・確保	科	項 農林水産業費
系	戦略プロジェクト	目	目 農業振興費	

② 目的・概要	対象	農村集落
	目的	地域農業の体質強化を図り、持続可能な農業及び力強い農業構造を実現する。
概要	集落や地域での話し合いにより、地域農業のあり方(現状や課題)について、議論を進め、地域農業を担に地域の中心となる経営体(個人、法人、集落営農)や生産基盤となる農地を、将来においても確保していくための展望を描いた「人・農地プラン」の作成を行う。	

			27年度	28年度
①	名称	プラン更新集落数	計画値	
	補足	集落及び人・農地プラン作成検討委員会において、作成済みのプランについて、見直しの承認を得た集落数	実績値	3
			単位	集落(市全域含む。)
②	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績					人・農地プラン更新集落数 3集落		
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	758
		事業費		200	200	一般職員人件費 ②	758
		国庫支出金				所要人員 ③	0.10
		県支出金		100	100	臨時職員人件費 ④	
		地方債				受益者負担額 ⑤	
		その他				受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費		①	758		
	総コスト		⑥	958			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	作成済みのプランについて、地域や農業委員会での話し合い、人・農地プラン作成検討委員会で審査・検討を行い、プランの更新を行った。	総合判定
			B
			まずまず進んだ
	【反省点・課題】	平成26年までに、作成されたプランの更新だけとなり、新たな集落でのプラン作成には至らなかった。	
	【改善の方向性】	地域の中心となる経営体(農業者)、農業委員、農業者団体などの関係機関と連携して、集落で農業の現状や課題などを話し合い、新たな集落単位での人・農地プラン作成を促す。	
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二